

# 積 寒 協 ニ ュ ー ス

**全国積雪寒冷地帯振興協議会長（泉田新潟県知事）が民主党豪雪対策議員連盟総会（第 2 回）に出席し、豪雪地帯の現状について説明のうえ、豪雪法改正に併せた施策要望を行いました。**

11月22日（火）16時から参議院議員会館において、民主党豪雪対策議員連盟（会長：田中直紀参議院議員）の第2回総会が開催されました。



（総会の冒頭にあいさつする田中直紀参議院議員（議連会長）  
隣は、広野ただし参議院議員（幹事長））

総会には、議連からの要請により、全国積雪寒冷地帯振興協議会長の泉田新潟県知事も出席しました。

冒頭に、田中議連会長があいさつし、豪雪法の法改正に併せ、豪雪対策をしっかり検討していきたいとお話がありました。

つづいて、積寒協会長が、第1回の議員連盟総会を受けて要望した「豪雪法改正に併せた施策要望事項」について、資料に基づき説明し、豪雪法改正に併せた

施策拡充を要望しました。



（豪雪地帯の現状について説明する泉田会長）

その後、国土交通省・文部科学省から豪雪法特例措置についての説明があり、出席者による質疑・意見交換が行われました。

意見交換等の終わりに、広野幹事長から、議員連盟としての法改正の方向性案が示され、本協議会の施策要望事項については、豪雪法特例措置の延長と併せ、具体化を検討していくこととなりました。

また、閉会にあたり、事務局長の舟山参議院議員から、法改正に併せて新しい芽を出していきたいとのまとめがありました。